

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

杉田地区は海側の工業地、低地の市街地、丘の上に形成された住宅地に大きく区分されます。3つの鉄道駅を中心に昔ながらの商店街や商業施設が集まり賑わいのあるまちですが、丘の上の住宅地等では移動や外出に課題を持つ高齢者の方も多くいるため、住民同士の互助を支援していきます。また、健民祭等の多世代交流行事、健康づくり活動などが盛んである一方、老人会や子供会の運営継続等に課題もあります。第4期磯子区地域福祉保健計画をもとに、子どもから高齢者、外国にルーツを持つ方、障害のある方や病気などにかかわらず、誰もがお互いを気にかけてながら住み慣れた地域で安心して住み続けられる街づくりに取り組みます。令和6年度には杉田が子どもたちのふるさとになるようあいさつ運動などを実施しました。令和7年度も引き続き子ども・子育てを推進テーマとし、自治会町内会や団体の垣根を越えて地域全体で子育てを支援していくと共に、第5期磯子地域福祉保健計画の策定を進めていきます。

☐ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
☐	☒	成年後見制度の利用や相談が増えており、制度利用が必要な方を早い段階から支援できるようにしていく。またサービス事業所や地域住民への制度の普及啓発を行い、早い段階で相談していただけるようにしていく。
☐	☒	「高齢になっても自分の足で歩き続けられる体づくり」を目指し、フレイル予防を推進する地域の皆様と共に周知・啓発を進めて行きます。
☒	☐	スイッチON杉田地区計画の推進および5期計画の策定について、地域での取り組みを、地域住民の皆さんが主体的かつ具体的に検討できるような体制づくりを行う。
☒	☐	杉田地区の地域活動についてまとめた情報ガイドを作成し、関係機関や地域団体と共有連携した情報発信をおこないます。
☐	☐	

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

☐ 区からのコメント

令和7年度新杉田地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	・利用者の意思及び人格を尊重し、公正中立な立場から、利用者が可能な限り居宅においてその有する能力に応じて、自立した日常生活を営むために必要な居宅サービスが適切に利用できるよう支援を行います。 ・事業所の選択に係る相談にあたっては、事業所の一覧を提示する等、複数の選択肢があることを相談者が知る機会を設けます。	・安全衛生委員会を中心に毎月重点目標を設定し、各職場で取り組みます。 ・ヒヤリハット発生時には、朝礼や昼礼、終業時に日常的に報告しあい、情報共有を行うことで、事故ゼロを目指します。 ・デイサービス送迎時の車両事故に関しても、年間の車両安全カレンダーを作成、職員控室に掲示し毎日チェックすることで、無事故継続への意識向上に努めます。 ・ご利用者の体調急変に対応できるよう、磯子消防署のご協力をいただき、職員を対象とした、AED及び心肺蘇生法の研修会を開催します。 ・運営法人の定める「個人情報保護規程」に基づき、個人情報の保護管理にあたり、個人情報流出事故は0件を目指します。 ・半期で契約を更新する非常勤職員に対して、雇用契約書の書面上に個人情報保護に関する誓約書を併記し、定期的な意識啓発を行います。また、職員を対象とし内部研修を行うほか、個人情報保護についての最近の傾向や事例を報告します。 ・備品、物品は管理台帳によって適切に管理します。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	・利用者本人が目標を理解した上で、その達成のために必要なサービスを主体的に利用して、目標の達成に取り組んでいけるような計画を作成し、実行できている。 ・プランの中に給付以外のサービスBや地域のインフォーマルサービス等を組み込む等、地域の特性を生かし、「心身機能」「活動」「参加」にバランスよくアプローチする支援ができています。	・一月あたりの要介護プラン作成件数132件を目指します。 ・一月あたりの要支援プラン作成件数 18件を地域包括支援センターから受託します。 ・入退院時における医療機関等との連携促進により、ご利用者が地域において、尊厳あるその人らしい生活を送れるよう、医療と介護の切れ目ない支援に向けたケアマネジメントの質の向上を図りながら、よりよい支援を展開していきます。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制		
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	・ご利用者の意思を尊重し、自立した日常生活とそのご家族の負担軽減を目標にご利用者の心身の特徴を踏まえ、その有する能力に応じた通所介護サービス提供に努めます。 ・通所介護のサービス提供にあたっては、関係行政機関、地域の保健・医療・福祉サービス、ボランティア団体等と綿密な連携を図り、総合的なサービス提供の調整に努め、要介護状態の軽減もしくは悪化の防止に資するように十分に配慮します。 ・ご利用者の状況の変化などを的確に捉え、ご家族や担当ケアマネジャーとの連携を密にして、安心・安全なサービスの提供を心掛けます。		
実施体制	【実施日数】 304日 【提供時間】 9:30～16:35 【定員】 35名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】 ● 食費770円 ※おやつ代50円/日を含む	【その他料金】	【その他料金】
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和7年度「新杉田地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜（参考）地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	39,095,856	0	39,095,856	0	39,095,856	横浜市より
内 受領額	39,095,856		39,095,856		39,095,856	
内 戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
内 自動販売機手数料			0		0	
内 その他			0		0	
その他	3,587,500		3,587,500		3,587,500	
収入合計	42,683,356	0	42,683,356	0	42,683,356	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,501,210	0	11,501,210	0	11,501,210	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください ⇒含まれていません
内 本俸	10,281,490		10,281,490		10,281,490	
内 社会保険料	857,639		857,639		857,639	
内 手当計	73,608		73,608		73,608	
内 健康診断費	11,701		11,701		11,701	
内 勤労者福祉共済掛金	6,750		6,750		6,750	
内 退職給付引当金繰入額	249,162		249,162		249,162	
内 その他	20,860		20,860		20,860	
事務費	1,491,822	0	1,491,822	0	1,491,822	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください ⇒含まれていません
内 旅費	5,000		5,000		5,000	
内 消耗品費	644,367		644,367		644,367	
内 会議随い費	1,000		1,000		1,000	
内 印刷製本費	62,000		62,000		62,000	
内 通信費	73,212		73,212		73,212	
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 内 自販機目的外使用料（横浜市への支			0		0	
内 内 その他			0		0	
内 備品購入費	50,000		50,000		50,000	
内 図書購入費	5,000		5,000		5,000	
内 施設賠償責任保険	61,979		61,979		61,979	
内 職員等研修費	9,400		9,400		9,400	
内 振込手数料			0		0	
内 リース料	235,448		235,448		235,448	
内 手数料	3,200		3,200		3,200	
内 地域協力費	5,000		5,000		5,000	
内 公租公課	336,216	0	336,216	0	336,216	
内 事業所税			0		0	
内 消費税	332,350		332,350		332,350	
内 印紙税	3,866		3,866		3,866	
内 その他			0		0	
内 その他			0		0	
事業費	535,700	0	535,700	0	535,700	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください ⇒含まれていません
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	535,700		535,700		535,700	
内 その他			0		0	
管理費	9,896,324	0	9,896,324	0	9,896,324	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください ⇒含まれていません
内 光熱水費	6,712,808		6,712,808		6,712,808	
内 清掃費	579,649		579,649		579,649	
内 機械整備費	127,097		127,097		127,097	
内 設備保全費	2,287,188	0	2,287,188	0	2,287,188	
内 空調衛生設備保守	1,059,283		1,059,283		1,059,283	
内 消防設備保守	170,997		170,997		170,997	
内 電気設備保守	298,097		298,097		298,097	
内 害虫駆除清掃保守	104,359		104,359		104,359	
内 駐車場設備保全費	0		0		0	
内 その他保全費	654,452		654,452		654,452	
内 共益費	0		0		0	
内 その他	189,582		189,582		189,582	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
その他	18,784,300		18,784,300		18,784,300	連絡通路+外壁全面診断
支出合計	42,683,356	0	42,683,356	0	42,683,356	
差引	0	0	0	0	0	
自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	535,700	0	535,700	0	535,700	
自主事業 収支	△ 535,700	0	△ 535,700	0	△ 535,700	
管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度「新杉田地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	32,883,148	0	32,883,148		32,883,148	横浜市より
内 受領額	32,883,148		32,883,148		32,883,148	
内 戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	30,000		30,000		30,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,092,659		6,092,659		6,092,659	横浜市より
内 受領額	6,092,659		6,092,659		6,092,659	
内 戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			96,251		96,251	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
内 自動販売機手数料			0		0	
内 その他			0		0	
その他	96,251		96,251		96,251	
収入合計	39,256,058	0	39,256,058	0	39,256,058	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	34,568,858	0	34,568,858	0	34,568,858	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください ⇒含まれていません
内 本俸	27,979,739		27,979,739		27,979,739	
内 社会保険料	4,666,429		4,666,429		4,666,429	
内 手当計	587,212		587,212		587,212	
内 健康診断費	26,755		26,755		26,755	
内 勤労者福祉共済掛金	32,250		32,250		32,250	
内 退職給付引当金繰入額	1,276,473		1,276,473		1,276,473	
内 その他			0		0	
事務費	942,700	0	942,700	0	942,700	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください ⇒含まれていません
内 旅費	96,079		96,079		96,079	
内 消耗品費	127,538		127,538		127,538	
内 会議ठीい費	1,451		1,451		1,451	
内 印刷製本費	17,907		17,907		17,907	
内 通信費	372,481		372,481		372,481	
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
内 その他			0		0	
内 備品購入費	50,000		50,000		50,000	
内 図書購入費	5,000		5,000		5,000	
内 施設賠償責任保険	17,588		17,588		17,588	
内 職員等研修費	49,576		49,576		49,576	
内 振込手数料	2,300		2,300		2,300	
内 リース料	55,239		55,239		55,239	
内 手数料	0		0		0	
内 地域協力費	10,000		10,000		10,000	
内 公租公課						
内 事業所税						
内 消費税						
内 印紙税	868					
内 その他						
内 その他	137,541		137,541		137,541	
事業費	1,230,500	0	1,230,500	0	1,230,500	
内 協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	68,500		68,500		68,500	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	30,000		30,000		30,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	348,000		348,000		348,000	
内 その他			0		0	
管理費	2,320,000	0	2,320,000	0	2,320,000	
内 光熱水費	1,401,514		1,401,514		1,401,514	
内 清掃費	154,080		154,080		154,080	
内 機械警備費	33,785		33,785		33,785	
内 設備保全費	607,978	0	607,978	0	607,978	
内 空調衛生設備保守	281,579		281,579		281,579	
内 消防設備保守	45,454		45,454		45,454	
内 電気設備保守	79,238		79,238		79,238	
内 害虫駆除清掃保守	27,740		27,740		27,740	
内 駐車場設備保全費	0		0		0	
内 その他保全費	173,967		173,967		173,967	
内 共益費	0		0		0	
内 その他	122,643		122,643		122,643	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
その他	68,000		68,000		68,000	R7外壁全面診断実施
支出合計	39,256,058	0	39,256,058	0	39,256,058	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	600,500	0	600,500	0	600,500
自主事業 収支	△ 600,500	0	△ 600,500	0	△ 600,500

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各々項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名：新杉田地域ケアプラザ

7年4月1日～ 8年3月31日

(単位：千円)

	科目	第1号介護予防支援・介護予防支援			居宅介護支援			通所介護・第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	13,256		13,256	27,107		27,107	57,155		57,155
	その他	0	0	0	918	0	918	5,946	0	5,946
	事業・負担金収入			0			0			0
	認定調査受託収入			0	77		77			0
	予防プラン受託収入			0	841		841			0
	利用料収入			0			0	5,366		5,366
				0			0	580		580
	その他			0			0			0
	収入合計(A)	13,256	0	13,256	28,025	0	28,025	63,101	0	63,101
支出	人件費	3,333		3,333	21,568		21,568	57,540		57,540
	事務費	243		243	1,487		1,487	1,751		1,751
	事業費	418		418	87		87	6,831		6,831
	管理費	0		0	25		25	13,113		13,113
	その他	4,802	0	4,802	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0
	消費税			0			0			0
	介護予防プラン委託料	4,802		4,802			0			0
				0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
	その他			0			0			0
	支出合計(B)	8,796	0	8,796	23,167	0	23,167	79,235	0	79,235
収支 (A)－(B)		4,460	0	4,460	4,858	0	4,858	-16,134	0	-16,134

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業			1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
1	ベビイとママのすくすくひろば	平成13年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の乳幼児の母親を対象とした「子育て支援」を目的とした事業。 親の交流、情報共有・交換の場づくり	3:養育者及び乳幼児		5か月児～1歳児未満とその母親を対象とし、3日体操や育児相談等を行う。 各コース10組定員。 (前期5月～9月/後期10月～2月) 月2回、第2・4火曜日 全10回×2コース	0	0	0	0
2	のんびりママの会	平成14年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の1歳児の母親を対象とした「子育て支援」を目的とした事業。 親の交流、情報共有・交換の場づくり	3:養育者及び乳幼児		リズム・音楽を体で体験し、想像力や表現力を養い、心と体の調和を目指す。 各コース10組定員(前期5月～9月/後期10月～2月) 月1回 第2金曜日 全5回×2コース	0	0	0	0
3	すぎた子育てひろばin浜中コミハ(仮称)	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の子育て中の保護者を対象とした「子育て支援」を目的とした事業。 月齢が近い方同士や、近所の方同士の交流。地域で子育てを応援している担い手とのつながりづくり。	3:養育者及び乳幼児		親子で遊びに行ける場所の少ない地区の方をメインターゲットとし、浜中コミハと共催で子育て事業を開催。地域のボランティアにも協力してもらう。 10月～2月 全5回	0	0	0	0
4	花カフェ	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	発達が気がかかりなお子さんを子育て中の保護者が気軽に相談したり、話をしたり出来る居場所づくり。 地域での居場所づくりに意欲的な活動者の支援。	3:養育者及び乳幼児		発達が気がかかりなお子さんを子育て中の保護者がお茶をしながら気軽に話ができる場の実施。 活動グループ「花カフェ」との共催。 5月開始、月1回	0	0	0	0
5	サロンまどか	平成9年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	介護予防・引きこもり防止、介護者・独居者支援 地域の高齢者を対象としたミニデイサービス。	1:高齢者		健康体操・手芸教室やレクリエーションの他にも、健康相談や消費者生活センター等の各種団体による情報提供等を実施する。また、地域の保育園の園児との交流なども行う。 通年(8日休休み)全11回 月1回 第4	0	0	0	0

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業			1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
6	のびのび体操倶楽部	平成15年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	介護予防・引きこもり防止 地域の高齢者の転倒予防・引きこもりの予防を目的とし、平成15年度転倒骨折予防事業参加者を中心として開催。	1:高齢者		エアロビクスの要素を取り入れた健康体操を中心としたプログラムを実施。 通年 全24回 月2回、第2・4木曜日	0	0	0	0
7	転ばん体操倶楽部	平成16年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	介護予防・引きこもり防止 地域の高齢者の転倒予防・引きこもりの予防を目的とし平成16年度転倒骨折予防事業参加者を中心として開催。	1:高齢者		ハマトレや、参加者の方が持参したタオル等の道具等を使用したストレッチ等を中心としたプログラムを実施。 4月～3月 全24回 月2回、第1・3金曜日	0	0	0	0
8	杉田のあゆみと歴史散策2025	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	多世代交流の機会づくりと、地域の活動者育成。男性の地域デビューと引きこもり防止。 住んでいる地域を掘り下げて学び、歴史と産業、文化等の情報共有と仲間づくり	5:地域		地域の歴史を学び、実際にその場所を歩き、寺社・名所などを訪れる。講師・引率役に地域に住んでいる団塊の世代の方々を抜擢して開催する。 通年 全12回 月1回 第4土曜日(2日 8日は第3土曜日)	0	0	0	0
9	ボランティア体験講座	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域支援 地域福祉の充実とボランティアの育成を目指す。	5:地域		ボランティアのあり方を学び、障害者の施設での体験、高齢者施設での体験ができるようなプログラムを実施。 通年 希望者に応じて開催。	0	0	0	0
10	手話サークル「海」	平成15年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	聴覚障害者の交流、仲間づくり、情報交換、手話の習得。仲間づくり、情報交換、手話の習得。 聴覚障害者に対して福祉に関する情報を提供することを中心とした支援。	2:障害児・者		当ケアプラザを活動拠点にする磯子区聴覚障害者協会が中心となって活動する手話サークルと連携し、情報提供等を行う。高齢の聴覚障害者に対する介護保険制度の説明や医療相談、各種福祉団体等からの情報提供も実施する	0	0	0	0
11	COSMOS	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障害児・者余暇支援 「フットサル」を通じて障害児・者の余暇支援としての居場所づくりや、団体行動、コミュニケーション能力、礼儀作法などを学んでいく。	2:障害児・者		磯子区大ホールセンター・屏風ヶ浦地域ケアプラザと共催。 月1回 日曜日 午前(4月、8月は休み) 年度末には、大会に出場する。	0	0	0	0

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業			1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
12	サロン「新杉田」	平成29年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	障害・高齢者支援 引きこもりがちな聴覚障害高齢者の居場所づくり。	2:障害児・者		体操や、レクリエーションタイムを設けおしゃべり、お茶を飲む。 第1・3土曜日 午後	0	0	0	0
13	昭和の歌と共に♪2025	令和元年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	高齢者の居場所づくり 歌と回想法を利用した認知症予防	1:高齢者		平成30年度にて終了した「歌声ひろば」に代わり、歌の自主事業の再開の要望から実施。講師を招き、当時の音源を利用した昭和歌謡と時代背景についての解説を取り入れた講座。 5月～月1回第3水曜日に実施(8月は休	0	0	0	0
14	福祉教育	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	学生の福祉体験	5:地域		社協との共催で中学生の福祉体操施設での交流・傾聴体験・レクリエーションのお手伝い等。アイマスク・車いす体験。随時	0	0	0	0
15	親子でたのしむプログラミング講座	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域・子育て支援 小学生の余暇支援。プログラムを考える・作ってみる楽しさを親子で体験する。親が学校でのプログラミング学習の内容等について知る機会を持つ。	4:子ども・青少年	3	プログラミング教室。 身近にあるプログラムを想像し、実際にパソコンでプログラムを作る体験などを親子で楽しむ。 年1回	0	0	0	0
16	パパと一緒にリトミック	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て支援 パパ同士の交流・情報共有の機会を持つ。 また、子どもとの遊び方や体の動かし方のヒントを得る。	3:養育者及び乳幼児		1～2歳児を子育て中の男性保護者向けに、子供との遊び方接し方などを音楽に合わせて学ぶ。 年2回(10月、3月) 日曜日 午前	0	0	0	0
17	ファミリーリトミック	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て支援 父親や祖父母を含め、家族みんなで参加できる機会づくり 子どもとの遊び方や体の動かし方のヒントを得る。	3:養育者及び乳幼児		1～2歳児を子育て中の保護者向けに、子供との遊び方接し方などを音楽に合わせて学ぶ。 年1回 6月 日曜日 午前	0	0	0	0

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業
		1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
18	ひよこカフェ	平成30年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	子育て支援 高齢世代と子育て世代との多世代交流 ベビイとママのすくすくひろばの終了後に子供を連れてのんびりできる場所が欲しいとの声から立ち上がった居場所づくり	3:養育者及び乳幼児		子育てサロン ママ同士がおしゃべりをしたり、持参したお昼ご飯などを食べたりする居場所の提供。また、ボランティアスタッフによる保育・栄養のミニ相談等。 4月～年11回(8月は休み)第2火曜日 終活講座。主に日曜日の午後の時間帯で企画。 9月～10月 全3コース。 ①相続・遺言について一般的な講義と質疑応答②施設の話③介護保険の基礎知識の内容で開催予定 杉田地区の民生委員とケアマネジャーが一堂に会し、互いの職務や地域の中での役割を理解し、地域の高齢者を支援する上でよりきめ細かいネットワーク構築を目指す。 介護保険の基礎知識 認知症サポーター養成講座	0	0	0	0
19	実り豊かな老後のために	平成19年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	終活事業 終活に向けて、知っておくと役に立つ情報の提供。	5:地域		9月～10月 全3コース。 ①相続・遺言について一般的な講義と質疑応答②施設の話③介護保険の基礎知識の内容で開催予定 杉田地区の民生委員とケアマネジャーが一堂に会し、互いの職務や地域の中での役割を理解し、地域の高齢者を支援する上でよりきめ細かいネットワーク構築を目指す。 介護保険の基礎知識 認知症サポーター養成講座	0	0	0	0
20	民生・児童・主任児童委員研修会2025	平成20年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の民生委員・児童委員との情報共有、勉強会	5:地域		認知症について、専門医をお招きして詳しく学び、疾患を見極めたり、対応の仕方を学ぶ。年1回	0	0	0	0
21	認知症基礎講座	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民の勉強会・情報共有	5:地域		認知症サポーター養成講座 年1回	0	0	0	0
22	認知症サポーター養成講座	平成18年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民の勉強会・情報共有 地域が一丸となって認知症になっても住み慣れた街で暮らせるように、サポーターを養成していく。	5:地域		介護者の情報交換やレスパイトケアを目的とし、地域在住の介護者及び、介護に携わっている方を対象として開催する。介護者同士の情報交換や、施設見学、介護・医療情報の提供等も行う。通年 全12回 月1回 第2火曜日 午後	0	0	0	0
23	ホッとティータイム	平成20年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者への情報提供やつながり等の支援。	5:地域						

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業			1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
24	フレイル予防サポーター養成講座	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	杉田地区のフレイル予防推進人材の創出と育成、及び活動場所の提供。	1:高齢者		5 スキルアップと活動場所の提供。ステップアップ講座も含めスキルアップは全16回、活動は全12回。	0	0	0	0
25	福祉用具貸出し	平成8年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民支援	5:地域		車いす、はまちゃん体操DVD、スクエアステップマット等の貸出し。	0	0	0	0
26	フレ－！フレ－！フレイル予防in杉田	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防事業（普及啓発） 高齢者を対象とした介護予防教室。フレイルリスクの高い方、事業対象者や要支援者でサービス利用待機者等へ優先的に周知。	1:高齢者		フレイル予防を目的とした講話と体操などの実践。全6回×2回。	0	0	0	0
27	プララ健康イベント	平成29年度	6:共催（2と3）	1:優先的に取り組み	ケアプラザの活動周知、地域の介護予防の啓発、健康づくりの応援。	5:地域		介護予防や認知症予防など、ケアプラザの活動をアピールする。 年1回 日曜日	0	0	0	0
28	すぎたからつな5	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザの周知、施設間連携イベント開催を通じて地域住民同士の交流を促進する。	5:地域		2023年度はポッチャdeつな5カップ・ポッチャ体験会を実施。ポッチャを通じて、自治会単位、世代間を超えた交流を行った。 年1回 土曜日	0	0	0	0
29	磯子の名所・史跡を巡るウォーキング会(仮称)	令和7年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	高齢者の居場所づくり、外出機会の創出。 参加者同士の交流・仲間づくりを目的とした健康ウォーキング。	5:地域		よこはまの歴史を歩く会に依頼し、磯子区内の史跡・名所を巡るウォーキングを実施。	0	0	0	0

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
30	らびすたサマーフェスティバル	令和7年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	健康づくりと福祉の啓発	5:地域		夏まつりの会場にて健康づくりと福祉の啓発イベントを実施。	0	0	0	0
31	つながる杉田	令和4年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	杉田地区内の施設間連携により、関係構築を図る。それぞれの施設の機能・強みを生かし、地域の方を幅広く対象としたイベントの実施。	5:地域		地域住民、近隣施設、保育園、小中学校に声かけし、ミニクリスマスツリーをたくさん集めて展示。	0	0	0	0
32	杉カフェ どんぐり堂	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症の方とその家族が集い、気軽に話をしたり、情報交換ができる場を提供。	5:地域		毎月第3木曜日の午後に開催。予約なしで気軽に参加することができ、出入りは自由。ドリンクの用意もある。参加者が好きなように過ごすことができる集いの場。	0	0	0	0
33	いそごふれあいフェスティバル	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	磯子区内地域ケアプラザの連携を図り、区域これまで関わる機会の少なかった世代である学生と一緒に活動することで、若い世代にケアプラザや地域を知ってもらおうきっかけとする。	5:地域		磯子ふれあいフェスティバルにて、磯子区内地域ケアプラザ共催でのイベント実施。	0	0	0	0
34	NWC(ノルディック・ウォーキングクラス)	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域課題であるロコモティブシンドローム予防を推進する人材の発掘・育成及び安定的な活動に向けた支援を行う。	5:地域		ノルディックウォーキング、ポールウォーキングを中心とした講師による基礎講座と実践。また地域貢献活動等も含め計画立案、実施していく。全11回。	0	0	0	0
35	男★だん厨房	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	主に前期高齢男性をターゲットにした料理教室。フレイル予防の周知啓発や参加者の栄養課題など調査も目的とする。ヘルスメイト、杉田地区センターと協働し、活躍の場の機会創出も含む。	5:地域	5	ヘルスメイトを中心に男性向けの料理教室とミニ講座を実施。全1回。	0	0	0	0

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
36	一般向け在宅医療講座	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	慢性疾患の持病管理の知識を普及し、疾病の増悪・フレイル予防に繋げる。	5:地域	5	心不全を持つ高齢者の病態と治療、フレイル予防、終末期支援の全3回講座。	0	0	0	0
37	まるっとフレイル予防 杉田つながっ亭	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域のフレイルリスクの高い高齢者(独居、高齢世帯など)を中心に、栄養(試食あり)を中心とした講座企画で地域参加の動機付けを行う。	1:高齢者		フレイフレイル予防サポーター・ヘルスマイトと協力し、フレイル予防の4つの柱を学ぶ講座。試食あり。全2回	0	0	0	0
38	いそごdeポッチャカップ	令和6年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	地域のシニアクラブを中心に、異年代や多様な団体がポッチャを通して交流し、相互理解と地域の活性化を図る。	1:高齢者	2、4、5、7	磯子区シニアクラブ連合会、磯子スポーツセンターその他の団体と共催しポッチャ大会を開催する。	0	0	0	0
39	東部ささえあい会集いの場	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ささえあい会を中心に、高齢者が集える場を創設し、気軽に話をしたりミニ講座を開催し、閉じこもり防止や見守りを行う。	1:高齢者		毎月第1月曜日の午前に開催。予約なしで気軽に参加することができ、出入りは自由。お茶の用意もある。参加者が好きなように過ごし、ミニ講座や手作業なども行っていく。	0	0	0	0
40	仮)弥生が丘自治会館健康活動	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	令和6年度開催フレイル予防教室開催地区。弥生が丘自治会館におけるフレイル予防を目的とした活動の立ち上げ支援。	5:地域	1	弥生ヶ丘自治会、理学療法士と一緒に具体的な活動の企画・運営について話し合い、年度中の立ち上げと活動開始を目指す。	0	0	0	0